

授業科目 臨床検査総論 I

【担当教員名】 尾崎 京子		対象学年	2	対象学科	臨床
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○			
【概要・一般目標：GI0】 臨床検査技師としての使命や役割、検査に対する心構えを身に付け、一般検査として広く行われている項目の検査法や結果の解釈などの知識を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 臨床検査技師の業務範囲について簡単に説明する。 2. 採血の手技や注意点について説明する。 3. 各種検体の取り扱いについて説明する。 4. 尿中成分の検査法について説明する。 5. 妊娠反応について説明する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	臨床検査技師の役割と使命			1	講義
2	検査に関する心構えと一般的注意			1	講義
3	採血の種類と方法			2	講義
4	検体の取り扱い（尿、便、喀痰）			3	講義
5	検体の取り扱い（血液、胃液、髄液他）			3	講義
6	一般検査概論			4	講義
7	尿の基礎知識			4	講義
8	尿の一般的性状			4	講義
9	尿定性試験紙の取り扱い			4	講義
10	尿蛋白			4	講義
11	尿糖			4	講義
12	尿アセトン、ビリルビン			4	講義
13	尿ウロビリル、ポリフォリン体			4	講義
14	血尿、ヘモグロビン尿、ミオグロビン尿			4	講義
15	パニリルマンデル酸、妊娠反応			4-5	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		臨床検査総論	三村 邦裕 他	医歯薬出版	2010・3,360円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 定期試験		【履修上の留意点】 臨床検査技術に関する基本的な知識を習得するので、確実に理解するように努めること。			